

令和3年度 1人1台端末を活用した小・中学生プレゼンテーションコンテスト実施要項

- 1 目的 児童生徒の情報活用能力と指導する教員の ICT 活用指導力の向上を図るとともに、1人1台端末の効果的な活用方法の普及を図る。
- 2 期 日 令和4年2月19日(土) 13:00～17:00
- 3 会 場 大分県教育センター(大分市大字旦野原847-2)
- 4 主 催 大分県教育委員会
※後援については後日依頼予定
- 5 応募資格 大分県内の小・中・義務教育学校に在籍する児童生徒
- 6 募集部門
①小学生(義務教育学校前期課程)の部 ②中学生(義務教育学校後期課程)の部の2部門。
・テーマ設定なし(自由)
【過去のテーマ例】「暮らしやすい童話の里」「大分の海を救い隊」「チャイムの合図がキツすぎる」「SDGs for the World」「廃校プロジェクト」「#ほってる」「人が人を好きになる条件」など
- 7 応募方法等
 - (1) 応募条件
 - ①児童生徒が1人1台端末を活用し、プレゼンテーションに用いる資料を作成する。
(使用機器、ソフトは問わない)
 - ②発表時間は5分程度とする。
 - ③応募作品の内容については、未発表のものに限る。
 - ④各学校からの応募数に制限は設けない。
 - ⑤発表者は個人又は3名以内。
 - ⑥応募に際しては、著作権や肖像権等の侵害等に留意し、利用許諾等が必要な場合は、その対応を適切に行うこと。
 - ⑦コンテスト出場にあたり、以下の3点について本人、保護者ともに同意すること。
 - (ア) コンテストの様子をオンラインで公開すること。
 - (イ) 主催者によって撮影された静止画・動画等が広報目的のため印刷物やWebページ等に公開されること。
 - (ウ) 報道機関等により撮影された静止画・動画が、新聞・テレビ等および関連Webページ等に公開されること。
 - (2) 応募期間
令和3年7月12日(月)～11月30日(火) ※応募フォームに入力。
<https://forms.gle/byfWSjBCrJNz8d6G9>
 - (3) 提出物
令和3年12月6日(月)までに以下のものを提出すること。
 - ・エントリーシート(プレゼンテーションの概要、テーマ等)
 - ・プレゼンテーションに用いるスライドデータ(PDF)※提出方法等については応募後、別途連絡。



8 審査

(1) 予備審査

- ・提出物をもとに、それぞれの部門ごとに予備審査を実施する。(審査基準は内容、スライドのみ)
- ・予備審査の結果は、1月中旬までに市町村教育委員会、学校を通じて結果を伝達する。

(2) 本選

- ・審査員(大分県教育委員会、大学教授)によって審査を実施する。

●審査基準

内容(配点:10点)	スライド(配点:5点)	発表姿勢(配点:5点)
<観点> ・テーマに沿った内容だったか ・話の構成は適切だったか ・伝えたいことは明確であったか ・話とスライドの内容が一致していたか	<観点> ・見やすい工夫をしていたか (文字の量、フォント、太字、色など) ・図、表、グラフなどを効果的に使っていたか ・写真やイラストなどを入れわかりやすくしたか	<観点> ・聴衆に目線を配って話していたか ・声の大きさ、話すスピードは適切だったか ・ボディランゲージは適切だったか (話に合っている)

※本コンテストにおいて、プレゼンテーションは「相手の行動を促すこと」を目的と捉えています。自分たちの活動の成果や経緯を伝える発表や報告ではありませんのでご注意ください。

9 本選出場資格

予備審査を通過した2部門各6チーム(全12チーム)がコンテストに出場できる。

10 表彰

小学生の部:優勝、準優勝

中学生の部:優勝、準優勝

※賞状、副賞を準備します。

11 その他

- (1) 各校教員又は保護者が、発表者を会場まで引率してください。※交通費等は支給しない。
- (2) 本選の様子は、オンライン等で公開します。
- (3) 提出物は、返却しません。
- (4) 参加料は無料とします。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大の状況等によっては、実施方法等変更する場合があります。
- (6) 指導にあたる教員は、可能な限り「教員のプレゼンテーション指導力向上セミナー」を受講してください。
※「教員のプレゼンテーション指導力向上セミナー」(8月に開催予定)
 - ・児童生徒に指導するためのスキルアップのセミナーです。県外の講師を招聘し、スライドデザインやプレゼンテーションについての講義をオンラインで実施します。
 - ・使用するアプリケーション: ZOOM
 - ・詳細は学校に通知します。